

社会資本総合整備計画

平成28年3月 日

計画の名称	24 魅力ある田園文化都市に誘う安全・安心な都市機能の整備 (防災・安全)	重点計画の該当	○
計画の期間	平成28年度 ~ 平成31年度 (4年間)	交付対象	庄原市
計画の目標			

安全で快適な道路等の整備、公共交通機関の乗換をスムーズにする交通結節点機能の強化を行なうことにより、次代を担う学生たちの通学の支援、高齢者等の移動の円滑化を図り、老若男女が安心して暮らせるまちづくりを実現する。

計画の成果目標 (定量的指標)

道路幅員拡張や、通学路等の安全確保により、自動車、自転車、歩行者等の利用増進を図り、交通量を増加させる。  
交通結節点の強化、バリアフリー化を図ることにより、高齢者、障害者等の日常生活の支援、学生の通学の支援等、その他多くの利用者の利便性を向上させ、利用者数の増加に繋げる。

定量的指標の定義及び算定式

	定量的指標の現況値及び目標値			備考								
	当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)									
交通量調査を行い、自動車の交通量を把握する。 (自動車の交通量の増加率) = (評価時点の年間交通量 - H28当初の年間交通量) / (H28当初の年間交通量) (%)	H27調査 1,266,550 台/年	—	1%増 1,280,000 台/年									
交通量調査を行い、自転車の交通量を把握する。 (自転車の交通量の増加率) = (評価時点の年間交通量 - H28当初の年間交通量) / (H28当初の年間交通量) (%)	H27調査 6,205 台/年	—	1%増 6,300 台/年									
交通量調査を行い、歩行者の交通量を把握する。 (歩行者の交通量の増加率) = (評価時点の年間交通量 - H28当初の年間交通量) / (H28当初の年間交通量) (%)	H27調査 81,030 人/年	—	1%増 81,900 人/年									
公共交通機関 (JR備後庄原駅及び高速バス) の乗降客数を把握する。 (乗降客数の増加率) = (評価時点の乗降客数 - H28当初の乗降客数) / (H28当初の乗降客数) (%)	H25調査 65,412 人/年	—	1%増 66,100 人/年									
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	458百万円	A	458百万円	B	—	C	—	D	—	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	○%

交付対象事業

A 道路事業													全体事業費 (百万円)	備考				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	道路種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)							
											H28	H29	H30	H31	H32			
A-1	区画	一般	庄原市	直接	庄原市	区画	改築	庄原駅周辺地区 ( (都) 駅前線 外)	区画整理	A=2.2ha	庄原市						458	
											小計 (道路事業)					458		

B 関連社会資本整備事業 (該当なし)													全体事業費 (百万円)	備考				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)								
											H28	H29	H30	H31	H32			
											小計 (関連社会資本整備事業)							
番号	一体的に実施することにより期待される効果																	備考

C 効果促進事業 (該当なし)													全体事業費 (百万円)	備考				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)								
											H28	H29	H30	H31	H32			
											小計 (効果促進事業)							
番号	一体的に実施することにより期待される効果																	備考

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業 (該当なし)													全体事業費 (百万円)	備考				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)									
											H28	H29	H30	H31	H32			
											小計 (社会資本整備円滑化地籍整備事業)							
番号	一体的に実施することにより期待される効果																	備考

社会資本総合整備計画

平成28年3月 日

計画の名称	24 魅力ある田園文化都市に誘う安全・安心な都市機能の整備 (防災・安全)		重点計画の該当	○
計画の期間	平成28年度 ~ 平成31年度 (4年間)	交付対象	庄原市	
計画の目標	安全で快適な道路等の整備、公共交通機関の乗換をスムーズにする交通結節点機能の強化を行なうことにより、次代を担う学生たちの通学の支援、高齢者等の移動の円滑化を図り、老若男女が安心して暮らせるまちづくりを実現する。			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H28	H29	H30	H31	H32
配分額 (a)	83				
計画別流用 増△減額 (b)					
交付額 (c=a+b)	83				
前年度からの繰越額 (d)					
支払済額 (e)	64				
翌年度繰越額 (f)	19				
うち未契約繰越額 (g)					
不用額 (h = c+d-e-f)					
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%				
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由	-				

※ 平成26年度以降の各年度の決算額を記載。